



オルガン 桑山 彩子 くわやま あやこ

京都生まれ。エリザベト音楽大学卒業、同大学大学院修了。同大学主催の数々の演奏会、日本オルガニスト協会主催第25回オルガン新人演奏会などに出演。2000年より渡仏。

リヨン国立高等音楽院に入学し研鑽をつむ。2003年、第6回ゴットフリート・ジルバーマン国際オルガンコンクール優勝。2004年、同音楽院を満場一致のプルミエ・プリを得て首席で卒業。高等音楽学国家免状を取得。リヨンを中心にトゥールーズ、ル・ピュイなど、フランス各地で演奏会を行う。2004年、2005年には歴史的楽器、シュニットガーオルガンを持つアルクマール（オランダ）、ジルバーマンオルガンを持つフライベルグ、ドレスデン（ドイツ）をはじめ、数々の演奏会に招待される。

オルガンを山崎陽子、ジャン・ボワイエ、リーズベス・シュルンベルジェ、ルイ・ロビヤール各氏に師事。京都カトリック河原町教会オルガニスト。日本オルガニスト協会、日本オルガン研究会会員。

### 混声合唱団CADENZA カデンツァ



1991年末、京都大学音楽研究会ハイマート合唱団のOB・OG及び最後の定期演奏会を終えたばかりの4回生によって創立され、翌1992年3月には第1回演奏会を開催した。現在は社会人と大学院生およそ20名前後からなる少人数アンサンブルとして主に京都で活動中。指揮者は常に団員から選ばれる。レパートリーは近現代の欧米の合唱曲からバロック、ルネサンスまで幅広く、日本の現代合唱曲も取り上げている。例年、秋頃に演奏会を開催しているほか、少人数向けのコンクールなどにも機会があれば出演している。今年10月21日（日）に、京都府立府民ホール

ALTIにて第15回演奏会を開催予定。今回のレクイエムは記念すべきオーケストラとの初共演であり、これを機に活動の幅を更に広げて行きたいと考えている。

CADENZA HP:<http://web.kyoto-inet.or.jp/people/tomo0726/cadENZA/>

### 大阪モーツァルトアンサンブル

1984年大阪大学大学院生を中心に発足。以後京阪神の各大学オーケストラOBを結集し、年間4~5回の演奏活動が続いている。指揮者をおかずに自発的なアンサンブルの実現を目指す。演奏会では主にモーツァルトの作品を取り上げ、最新の研究成果に基づいて編纂された原典版を使用し、当時の一般的な編成で演奏している。1986年6月に行った特別演奏会では、ウィーン・フィルのアルフレート・プリンツ氏、アダルベルト・スコチッチ氏等と共演し好評を博した。1986、1987、1988、1990年にスペトラ・プロティッチ氏と共演。1988年5月には、小山亮氏と新モーツァルト全集版によるホルン協奏曲全曲をレコーディングした。1989、1990、1992、1993年に関西モーツァルト協会例会に出演。1991年12月5日、大阪カテドラル聖マリア大聖堂におけるモーツァルト没後200年記念追悼ミサでレクイエムを演奏し好評を博した。1995年にはザルツブルグ大聖堂でミサに出演、モーツァルテウム大ホールおよびウィーン・ミノーリテン教会で演奏会を行った。1996、1997、1998、1999、2000年モーツァルト劇場例会（東京、神戸、大津）に出演。2004年指揮者なしでのモーツァルト交響曲全曲連続演奏会を完結。



大阪モーツァルトアンサンブル HP:<http://www.venus.dti.ne.jp/~kotani/OME/>